

2022東京「障害」児教育研究集会

《共に学び共に育つ教育を進めるために》

日時：10月15日（土） 13：30～（開場13：00）

場所：日本教育会館 701会議室

主催：東京教組（03-5276-1311）・都障労組（03-3223-8616）

【インクルーシブ教育の実現に向けて、特別支援教育を問い直す】

① 川端 舞さん（東京インクルーシブプロジェクト運営委員）

「普通学級に通った私、インクルーシブ教育は受けてません」

② 井艸 恵美さん（東洋経済 記者）

「いま特別支援教育の中で起こっていること」

【プロフィール】群馬県生まれ。上智大学大学院文学研究科修了。実用ムック編集などを経て、2018年に東洋経済新報社入社。『週刊東洋経済』編集部、調査報道部を経て、2022年から統合編集部記者

③ 池野 絵美さん

「カナダBC州に学ぶインクルーシブ教育の実践」

④ 本間 翠さん（江戸川・第三松江小学校）

「算数少人数担当としてやってきたこと・やりたいこと」

⑤ 吉田 忠史さん（羽村特別支援学校）

「インクルーシブ教育への模索～教育現場から」

東京「障害」児教育研究集会は1982年3月に始まりました。教職員の実践報告の壁を越え、障害者・保護者・地域から「共に生きる」実践と声が集う場ともなってきました。そして今回42回目の開催となります。

障害者権利条約で述べられているインクルーシブ教育と特別支援教育との違い明らかにし、差別と排除の論理を乗り越えインクルーシブ教育を実現して行くための方策を考えていきたいと思えます。



・ 都営地下鉄・東京メトロ「神保町駅」A1出口